

## ながさか た おお ⑯長坂にそじえ立つ大イヌグス



ながさか おお  
長坂の大イヌグスは、幹まわりが 6.9 m 、高さが 12  
めーとる めーとる  
m もあり、推定樹齢は 500 年です。地上 2 m のあた  
りから枝が 18 本に分かれ、四方に枝を張った巨木で、  
とやまけんてんねんきねんぶつ してい  
富山県天然記念物に指定されています。  
き すわ だいじん まつ がつ にち すわ  
この木は諏訪の大神として祭られ、8月27日は諏訪  
まつり かいさい  
祭が開催されます。

わめい  
このイヌグスの和名は「タブノキ」です。  
えっちゅう こくしゅ おおとものやかもち よ いそ うえ つま  
越中の国守であった大伴家持が詠んだ「磯の上の都万

まみねとしふかかむうた  
麻を見れば根をはえて年深からし神さびにけり」という歌

つまつま  
の「都万麻」も、イヌグスのことであるといわれています。

しょうわねんひみしじゅもく  
ツママは、昭和50年（1975）に、氷見市の樹木に

せいいてい  
制定されました。

なだうらしうがっこうねんせいことしおおまえ  
灘浦小学校の6年生は、今年、この大イヌグスの前の  
はたけなえういもほたいけん  
畠で、サツマイモの苗植えと芋掘りの体験をしました。